MITSUBISHI

三菱冷凍冷蔵庫

取扱説明書

形名

MR-P15S（エム アール ピー エス）　MR-P17S（エム アール ピー エス）

- この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全のために必ずお守りください」は、使用前に必ず読んで正しくお使いください。
- 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。

もくじ

製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくと、お客様に役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる「製品登録サービス」を実施しております。
詳しくは下記のホームページをご覧ください。
www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

■この冷蔵庫は一般家庭での食品の冷凍・冷蔵保存の目的で作られた製品です。業務用には業務用冷蔵庫をお使いください。

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

■再資源化のため、主なプラスチック部品には材料名を表示しています。

（ノンフロン冷蔵庫）

■この冷蔵庫にはノンフロン冷媒とノンフロン発泡断熱材を使用しています。ノンフロン冷媒（イソブタン）とノンフロン発泡断熱材（シクロペンタン）は、オゾン層を破壊せず、地球温暖化に対する影響が極めて小さい、地球環境にやさしい物質です。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。
■図記号の意味は右記のとおりです。

■異常及び不具合が発生したときは、ただちに運転を停止し、「お買上げの販売店」または「三菱電機修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

絶対に行わない	絶対に触れない	絶対に分解・修理・改造はしない	絶対に水をかけたり、水でぬらさない
絶対にぬれた手で触れない	必ず指示に従い行う	必ずアース線を接続する	必ず電源プラグをコンセントから抜く

警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

冷蔵庫の周囲はすき間をあけて据え付ける
冷媒がもれたときに滞留し、発火・爆発のおそれがあります。▶3ページ
 すき間をあけて

地震にそなえて丈夫な壁や柱に固定する
冷蔵庫が倒れ、ケガの原因になります。▶3ページ
 転倒防止

屋外、水のかかる所や湿気の多い所へは据え付けない
絶縁不良により、感電・火災の原因になります。▶3ページ
 水ぬれ禁止

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う
延長コードの使用、タコ足配線は、発熱・火災の原因になります。▶3ページ
100V・15A以上

電源プラグはコードを下向きにし刃の根元まで差し込む
逆に差し込むとコードに無理がかかり、発熱・発火の原因になります。
 コードは下向き

湿気の多い所、水気のある場所で使うときは、アースおよび漏電しゃ断器を取り付ける
販売店にご相談ください。▶3ページ
 アース線接続

庫内灯の交換やお手入れのときは、電源プラグを抜く
感電・ケガの原因になります。
 プラグを抜く

電源プラグを冷蔵庫の背面で押しつけない電源コードを傷つけない
押しつけたり、重いものを載せたり、折ったり、束ねたりすると、感電・火災の原因になります。
 禁止

傷んだコードやプラグ、差し込みがゆるいコンセントは使わない
感電・発火の原因になります。
 使用禁止

電源プラグはコードを引っ張って抜かない
コードが傷み、感電・発火の原因になります。
禁止

電源プラグのほこりを定期的に取る
絶縁不良になり、火災の原因になります。
 ほこりを取る

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になります。
 ぬれ手禁止

水を入れた容器を上に置かない
電気部品にかかると感電・火災の原因になります。
 水ぬれ禁止

庫内では電気製品を使用しない
庫内に冷媒がもれていると電気製品の接点の火花で発火・爆発のおそれがあります。
 禁止

揮発性の引火しやすいものを入れない
ベンジン、化粧品、整髪料は、引火・爆発の原因になります。
  貯蔵禁止

冷蔵庫の上に不安定な物を置かない
ドアの開閉などで落下し、ケガの原因になります。
 禁止

薬品や学術試料を保存しない
厳しい管理が必要な物は、家庭用冷蔵庫では保存できません。
 貯蔵禁止

庫内灯は指定の定格のものを使う
指定以外のものを使うと火災の原因になります。▶6ページ
 指定品使用

ドアにぶらさがらない
開いたドアに乗らない
大きな荷重をかけない
冷蔵庫が倒れケガの原因になります。
 禁止

ドアを開け閉めするときは、ドアが周囲の家具などにぶつからないようにする
ドアや部品が破損してケガのおそれがあります。
 禁止

冷蔵庫の冷媒回路（配管）を傷つけない、ねじなどを打たない
可燃性冷媒を使用していますので、発火・爆発のおそれがあります。
禁止

ガスもれに気づいたら冷蔵庫に触れず、窓を開けて換気する
電気接点の火花により爆発・火災の原因になります。
 換気する

水洗いしたり、食汁をこぼさない
水・食汁がかかると、感電・火災の原因になります。すぐにふき取ってください。
 水かけ禁止

可燃性スプレーは近くで使わない
電気接点の火花で引火・火災の原因になります。
 使用禁止

小屋や車庫などで使用しない
小動物により、電気配線を傷つけられると感電・火災の原因となります。
使用禁止

当社指定の冷媒以外は絶対に封入しない
使用時・修理時・破棄時などに、破裂・爆発・火災などの発生のおそれあり。
 禁止

冷媒回路（配管）を傷つけたときは、冷蔵庫に触れず火気の使用を避け、窓を開けて換気する
冷媒回路を傷つけたときは、販売店にご相談ください。
 換気する

異常時（焦げ臭いなど）は、電源プラグを抜き、運転を中止する
異常のまま運転を続けると、感電・火災の原因になります。
 プラグを抜く

廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す
放置し、冷媒もれが発生すると、火気による発火・爆発の原因になります。
 引き渡す

保管時の幼児閉じ込めが懸念される場合は、ドアパッキングを引っ張って外す
閉じ込められると危険です。
  パッキングを外す

長期間使わないときは、電源プラグを抜いてから、ドアを開けて乾燥させる
乾燥が不十分な場合、冷却器腐食による冷媒もれの原因になり、発火・爆発のおそれがあります。
乾燥させる

分解・修理・改造をしない、部品が破損した状態のまま使用しない
ケガ・感電・火災の原因になります。
 分解禁止

注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつくもの

床が丈夫で水平なところに調整脚でしっかり固定する
冷蔵庫が移動し、ケガの原因になります。▶3ページ
水平に据付け

運搬するときは、2人以上で持って移動する
持ちかたが悪いとケガの原因になります。▶7ページ
2人以上で

食品を無理につめ込まない棚を強く引き出さない
食品が落下し、ケガの原因になります。
 禁止

ぬれた手で冷凍室の食品や容器に触れない
凍傷の原因になります。
 ぬれ手禁止

におったり、変色した食品は食べない
食中毒や病気の原因になります。
禁止

冷凍室にビン類を入れない
中身が凍って割れると、ケガの原因になります。
 貯蔵禁止

冷蔵庫の底に手、足を入れない
鉄板などでケガをする原因になります。
接触禁止

冷蔵庫背面の機械部に手を入れない
ヤケド、ケガの原因になります。
接触禁止

ドアは取付け部を持って閉めない
指を挟むなどケガの原因になることがあります。
 禁止

ドアを開け閉めするときは
・他の人が触っているときは開け閉めしない
・指など身体の一部を挟まないようにする
・身体の一部をぶつけないようにする
・ドアを強く開け閉めしない（食品の落下により、ケガをするおそれがあります）
・引き出し式のドアの一番上の面に指をかけて開け閉めしない
・下の引き出しで足を挟まないようにする（指詰めのおそれがあります）
 禁止

据付けから運転開始まで

1 設置場所は

- **日陰で、熱気の当たらない風通しのよいところ**
  冷却力の低下を防ぎ電気代を節約
- **湿気が少ないところ**
  さびの発生、感電、火災の防止
- **丈夫で水平なところ**
  振動・騒音・半ドア・ドア下がりの防止
  冷蔵庫の脚が沈みやすい床材は、下に丈夫な板を敷いてください。
  （質量や熱による変形、変色の防止）
- **他の機器から離れたところ**
  テレビなどへの雑音や映像の乱れを防止
- **左右2cm以上、背面鉄板から5cm以上、天井10cm以上あける**
  天井や側面からの放熱スペースを確保
  ※耐熱トップテーブルに物を置いた場合は、その上面より10cm以上あける

⚠警告
冷蔵庫の周囲のすき間をふさがないでください。
冷媒がもれたときに滞留し、発火・爆発のおそれがあります。

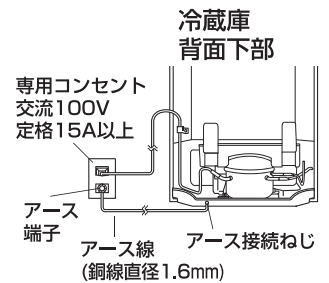
2 電源

- **電源を入れる**
  100V、定格15A以上のコンセントを単独で使用する

⚠警告
100V以外の使用やタコ足配線は、発熱・火災の原因になります。

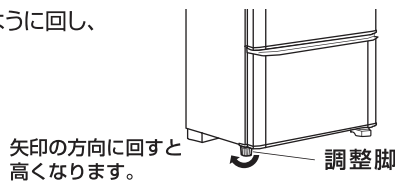
- **アースおよび漏電しゃ断器を取り付ける**
  下記のような場所で使うときは、アースおよび漏電しゃ断器を取り付けてください（万一の感電事故防止のため）
  - 地下室など湿気の多い場所
  - 土間・洗い場などの水気のある場所
  - その他、特に湿気の多い場所
    アースの他に漏電しゃ断器の設置が義務づけられています。お買上げの販売店にご相談ください。

アース接続のしかた

- **アース端子がある場合**
  アース線をアース接続ねじ（⏚記号）に接続し、アース端子に取り付ける。なお、アース線（市販の銅線直径1.6mm）はお買上げの販売店などでお買い求めください。

- **アース端子がない場合**
  お買上げの販売店に依頼し、アース工事をする。
  （D種接地工事・有料）

接続してはいけないところ
- 水道管・ガス管（感電・爆発の危険）
- 電話線や避雷針のアース（落雷のとき危険）

3 調整・固定 （振動・騒音・移動・半ドアを防止するため）

調整脚を床につくように回し、水平に固定する。

⚠注意
不完全な場合は、冷蔵庫が移動してケガの原因になります。

本体外側は熱くなります。

放熱するため、使い始めや夏季は、約50～60℃以上になることもあります。

電源を入れても冷えるまでに時間がかかります

・冷えていない食品やアイスクリームは冷蔵庫が十分冷えてから入れましょう。
・ドアの開け閉めは少なく、短くしましょう。

最初の氷ができるまで
夏季の暑いときには、約24時間以上かかることがあります。

冷媒回路（配管）を傷つけない、ねじなどを打たない

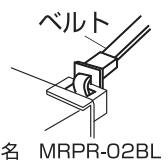
ノンフロン冷媒は可燃性ですが、冷媒回路に密閉されており、通常はもれ出すことはありません。

⚠警告
万が一冷媒回路を傷つけたら
1.火気や電気製品の使用を避ける
2.窓を開けて十分に換気を行う

その後、お買上げの販売店へご連絡ください。

地震にそなえて

背面上部の手掛け（2カ所）に丈夫なベルトを通して、壁や柱などの丈夫なところに固定する
冷蔵庫用転倒防止ベルト（別売）は、お買上げの販売店にご相談ください。

形名　MRPR-02BL

⚠警告
冷蔵庫が倒れてケガの原因になります。

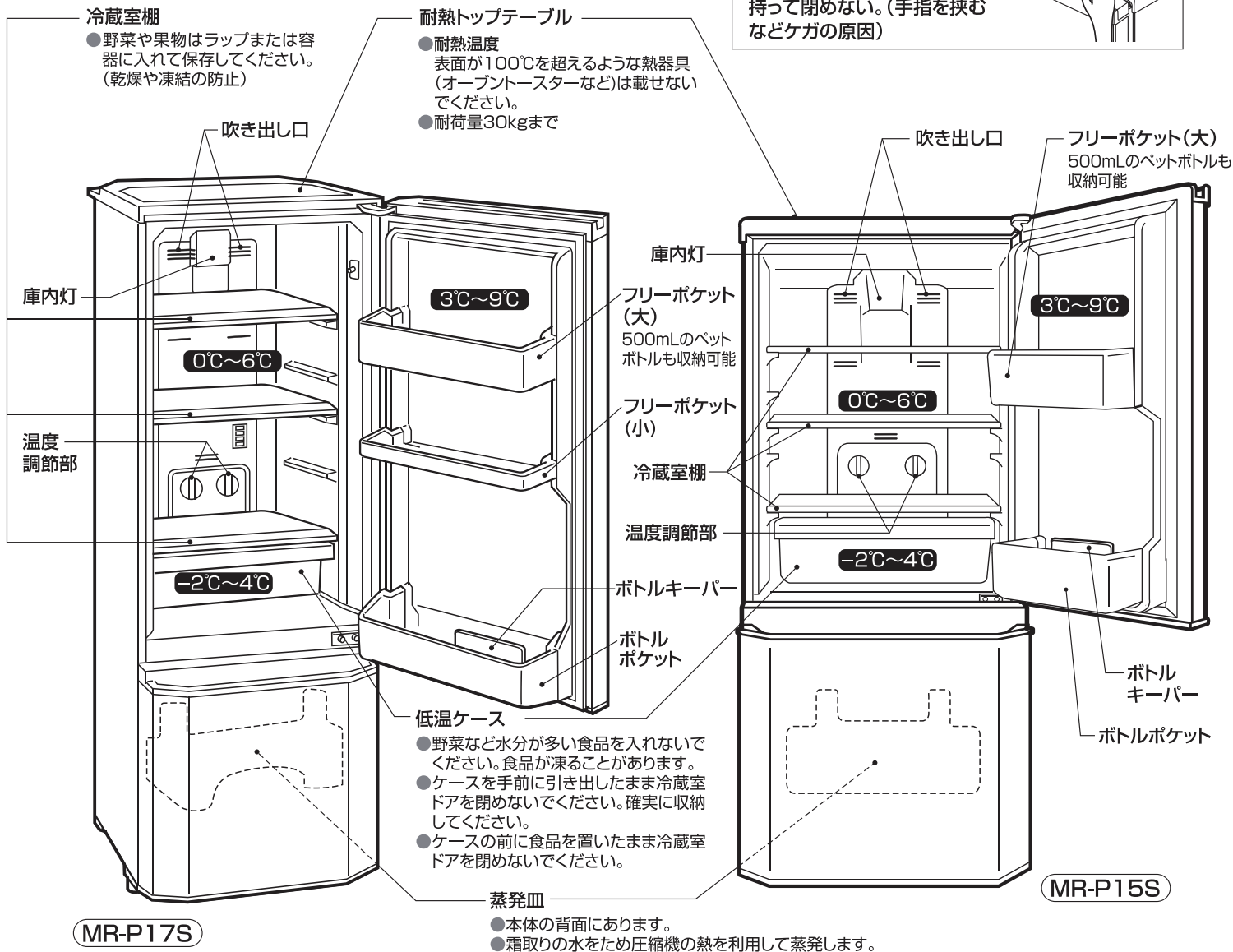
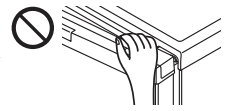
各部のなまえと使いかた

⚠注意
冷蔵室ドアはドア取付け部を持って閉めない。(手指を挟むなどケガの原因)

冷蔵室棚
●野菜や果物はラップまたは容器に入れて保存してください。(乾燥や凍結の防止)

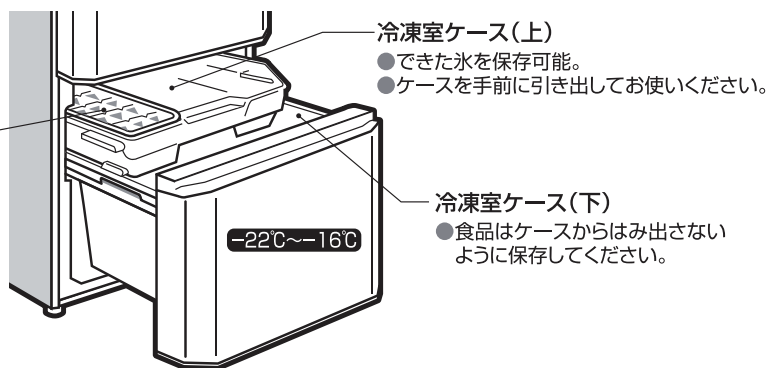
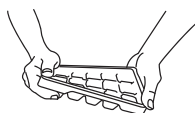
耐熱トップテーブル
●耐熱温度
表面が100℃を超えるような熱器具(オーブントースターなど)は載せないでください。
●耐荷量30kgまで

低温ケース
●野菜など水分が多い食品を入れないでください。食品が凍ることがあります。
●ケースを手前に引き出したまま冷蔵室ドアを閉めないでください。確実に収納してください。
●ケースの前に食品を置いたまま冷蔵室ドアを閉めないでください。

蒸発皿
●本体の背面にあります。
●霜取りの水をため圧縮機の熱を利用して蒸発します。

●図中の温度は周囲温度30℃で食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときに測定した値です。

冷凍室ケース(上)
●できた氷を保存可能。
●ケースを手前に引き出してお使いください。

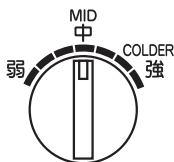
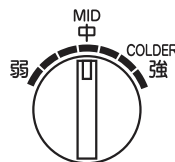
製氷皿
この位置に置いてください
〈氷の取り出し方〉
製氷皿をひねると氷が取り出せます。

冷凍室ケース(下)
●食品はケースからはみ出さないように保存してください。

氷について

●ミネラルウォーターなどミネラル分の多い水で作った氷は白色沈でん物(白い結晶)ができることがあります。これはミネラル成分が結晶したもので、害はありません。
●長時間氷を貯氷したままにすると、氷と氷がくっついたり、小さくなったりします。(昇華という現象です)
●くっついた氷をくだく場合は手のケガに気を付けてください。

お願い

●氷をつくるとき、水は製氷皿の水位線矢印を越えないように入れてください。入れすぎると氷が離れにくくなります。
●図のように製氷皿を折り曲げると割れることがあります。
●冷凍室ケースに直接水をためて製氷しないでください。ケースが割れることがあります。
●ポケットの外側に市販のケースなどを取り付けないでください。半ドアになり冷え具合が悪くなったり、食品が落下してケガをしたりケースや棚が破損する原因になります。
●庫内灯の開口部を物でふさがないでください。庫内灯点灯時高温となり、変色などの原因となります。

温度調節のしかた

つまみ	使いかた
強	冬季などに冷凍室の冷え方が弱い時。 強く冷やしたいとき。
中	通常
弱	冷凍食品がないとき。 冷凍食品を短期間保存するとき。(1ヵ月程度)

つまみ	使いかた
強	さらに強く冷やしたいとき。 夏季など周囲温度が高いとき。
中	通常
弱	冷えすぎたり凍結したとき。

室温により温度調節が必要な場合があります

冬季など冷凍室の冷えが弱いとき

●冬季など周囲温度が低いときに冷凍室のつまみを「強」にしても冷凍室の冷えが弱い場合

▶ **冷凍室つまみは「強」側にし、冷蔵室のつまみも「強」側にする。**

●冷蔵室の温度により圧縮機の運転をするからです。
●全体的に冷却力が強まり、冷凍室も冷えます。
※春季など周囲温度が上がった時は各つまみを「中」の位置に戻してください。

夏季など冷蔵室の冷えが弱いとき

●夏季などに冷凍室のつまみを「強」で使っているとき、冷蔵室の冷えが弱い場合
●夏季など周囲温度が高いときやドアの開け閉めが多いとき、冷蔵室のつまみを「強」にしても冷蔵室の冷えが弱い場合

▶ **冷凍室のつまみは「弱」側へ戻す。**

●冷気が冷蔵室へより多く送られます。
※連続して長期間冷凍室つまみを「弱」側にすると冷凍食品がゆるむことがあります。

上手な使いかた

食品をつめすぎない

●食品のつめ込みすぎは、庫内の冷えむらや電気のムダの原因となります。
●食品を棚やポケットより飛び出して入れない。
ボトルポケット前列には、底まで入りきらないビン類を入れないでください。(半ドアになったりポケットやビン類が破損する原因になります)

冷蔵室の食品を凍結させない

●温度調節つまみは、必要なとき以外は「中」の位置に戻してください。
●水分が多い食品や飲み物は棚の手前側に置いてください。

食品・食材はラップ等で包んで

●乾燥やにおい移りを防ぎます。

熱いものは冷まして

●熱いものは冷ましてから入れてください。

庫内温度をはかる

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理のもとで生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据付け状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、中の食品は8割前後が水分であるため、比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。したがって一般の空気温度をはかる温度計は変化の少ない食品温度の正確な測定ができません。そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す冷蔵庫用温度計を発売しています。ご購入の際は、お買上げの販売店にご相談ください。
なお、一般のアルコール温度計で冷蔵庫内の食品相当温度をはかる場合は、冷蔵庫中段の棚の中央に約100mLの水を入れた容器を置き、感温部を水中に3時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。
●庫内温度はドアの開け閉めが少ない夜間などに温度計を入れ、翌朝最初にドアを開けたとき(温度が安定したとき)に測定してください。

冷凍室の性能について

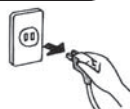
この冷蔵庫の冷凍室の性能は ＊*** (フォースター)です。
冷凍室の性能は日本工業規格(JIS C 9607)に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度(食品温度)によって表示しています。

記　号	冷凍負荷温度(食品温度)	冷凍食品貯蔵期間の目安
＊*** (フォースター)	−18℃以下	約3ヵ月

●JISの試験方法は次のとおりです。
(1)冷蔵室内温度が0℃以下とならない範囲で最も低い温度になるよう調整して試験します。
(2)冷蔵庫の据付け場所の温度は15〜30℃の範囲を基準としています。
(3)冷凍室定格内容積100L当り4.5kg以上の食品を24時間以内に−18℃以下に凍結できる冷凍室をフォースター室としています。
●冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、上の表の期間は一応の目安です。

お手入れのしかた

お手入れの前に

電源プラグを抜く

⚠警告
抜かないと、感電の原因になります。

コンセントに再度電源プラグを差し込むときは、5分以上間をおいてから差し込む。
すぐに差し込むと機械が動きません。

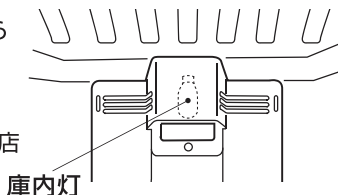
お手入れのしかた

油や汚れをとる

- やわらかい布にぬるま湯を含ませてふき取るか、取り外して水洗い。
- 落ちにくい汚れは台所用洗剤（中性）をうすめて使い、水ぶきでよくふき取る。特に、油汚れは放置するとプラスチックが割れることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、付属の注意書きに従ってください。
- アルカリ性/弱アルカリ性台所用洗剤・磨き粉・粉石けん・アルコール・ベンジン・シンナー・石油・酸・タワシ・熱湯などは使わないでください。
  プラスチック部品（ドアのキャップ・ケースなど）が割れたり、塗装面に傷やさびが発生するおそれがあります。

⚠警告
外側や庫内に直接水をかけない。（故障や漏電の原因）

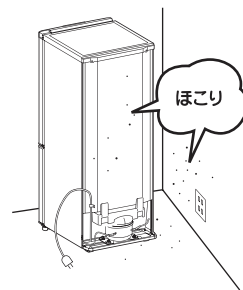
庫内灯の交換

①電源プラグを抜く。
②冷蔵室上側奥の庫内灯を下から外す。
③庫内灯を交換する。
庫内灯は110V・15Wガラス球形式T20・口金E12を販売店でお求めください。

⚠警告
庫内灯は指定品以外を使うと火災の原因になります。
庫内灯を交換するときに電源プラグを抜かずに作業すると感電やケガをするおそれがあります。また、万一、庫内に冷媒がもれていると発火・爆発のおそれがあります。

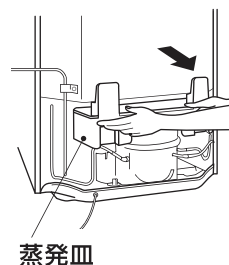
ポケットの外しかた、取付けかた

①左右を交互に持ち上げる。
②手前に引く。
- 取り付けるときは、取外しの逆の手順で確実に行ってください。（不十分だと外れて落下し、ケガの原因になります）

冷蔵庫の背面・床

①冷蔵庫を手前に引き出す。
②背面、壁、床の汚れをふく。
背面や床面は空気の対流により、ほこりがたまったり、黒く汚れやすいところです。

⚠注意
圧縮機は高温になるので直接ふれない。
冷蔵庫の底には手を入れない。
ヤケド、ケガの原因になります。
家財などが触れた場合は熱による変形・変色のおそれがあります。

蒸発皿

①冷蔵庫を手前に引き出す。
②図のように矢印の方向に引き抜く。
③取り付ける場合は、蒸発皿の取付け部を差し込み確実に押し込む。
（押し込みが足りないと、音・振動・水もれの原因）
- 蒸発皿がほこりなどで汚れていると蒸発しにくくなり、水があふれたり悪臭の原因になります。

⚠警告
冷媒回路(配管)に直接触れない、変形させない
ヤケド、ケガ、振動、騒音の原因になります。
家財などが触れた場合は熱による変形・変色のおそれがあります。

冷凍室ケースの外しかた、取付けかた

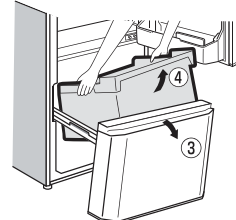
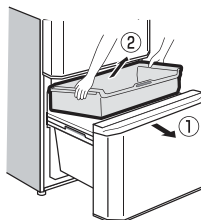
冷凍室ケース（上）
①ドアをいっぱいに引き出す。
②手前を持ち上げる。

冷凍室ケース（下）
③ドアを少し持ち上げながら引き出し、傾ける。
④冷蔵室ドアを開け、手前を持ち上げる。

お手入れの後に/定期的に

コード・プラグ・コンセントの点検

①電源プラグをコンセントから抜いて点検する。
・電源プラグやコードに傷みや異常な発熱はありませんか。
②電源プラグと周囲のほこりをふきとり、乾いた布でふく。
③電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。

⚠警告
電源コードやプラグが傷んでいたり、ほこりがたまっていると感電や火災の原因になります。

霜取り

霜取りの操作と霜取りの水の処置は不要です。

故障かな?と思ったら

以下のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買上げの販売店にご連絡ください。

こんなとき	お確かめください	こうしてください。こんな理由です。
全く冷えない	①電源は供給されていますか。	①電源プラグやブレーカーを確認してください。
よく冷えない 氷がとける	①温度調節が適正ですか。 ②据付け直後ではありませんか。 ③周囲にすき間がなかったり、日が当っているなど、放熱を妨げていませんか。 ④冷気の流れを妨げていませんか。またドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。	①室温により温度調節が必要な場合があります。 ▶5ページ ②冷えるまで約4～5時間、夏は氷ができるまで約24時間かかる場合があります。 ③正しく据付けがされているかをご確認ください。 ▶3ページ ④食品のつめすぎや半ドアなどがないかをご確認ください。 ▶5ページ
冷蔵室の食品が凍結する	①冷蔵室の温度調節が「強」になっていませんか。 ②水分が多い食品を棚や、低温ケースの奥に入れていませんか。 ③周囲温度が5℃以下になっていませんか。	①冷蔵室の温度調節を「弱」側にしてください。 ▶5ページ ②豆腐・野菜・果物など、水分の多い食品や飲み物は棚の手前側に置いてください。 ③冷蔵室の温度調節つまみを「弱」にすると凍りにくくなります。
庫内に霜や露がつく 水が庫内・床にあふれる 外側に露がつく	①ドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。 ②雨天など高湿なときではありませんか。	①空気中の水分が冷やされると霜や露になります。わずかなドアのすき間でも霜や露が付くことがあります。 ②高湿なときは露が付くことがあります。特に冷凍室は庫内と外の温度差が大きく、付きやすいです。霜や露は早めに乾いた布でふいてください。ドアをあける時間を短くしてください。
ドアが開きやすい ドアが閉まらない	①ドアが食品やケースにあたっていませんか。食品をつめすぎていませんか。 ②ケースの奥に食品が落ちていたり、本体とドアの間に電源コードなどを挟んだりしていませんか。	①食品は棚やケースより飛び出さないように収納してください。 ②取り除いてください。食品・電源コード・ビニール袋などはドアに挟まないようにしてください。ドアを閉めたときに他のドアが瞬間的に開くのは、閉めた時の風圧によるものです。
音が大きい 気になる音がする 次のような音は異常ではありません	①音が急に大きくなる。音色が変わる。 ②時々“ジュー”音や“ポコポコ(沸騰音)”音がする。 ③ドアを開けたときに時々、庫内から“ビシッ”音や水がたれているような音がする。 ④ドアを閉めたときに”ビューン”と音がする。	①霜取り後は、音が大きくなることがあります。 ②冷媒(ガス)の流れる音です。 ③中に暖かい空気が入り、プラスチックが膨張し、発生するキシミ音です。 ④ファンモーターが始動する音です。
外側が熱くなる	冷蔵庫の側面に放熱・露付防止パイプがあるからです。据付け直後や夏季は、特に外側が熱く(50～60℃)なることがあります。冷やすために必要な機能で異常はありません。	

こんなときは

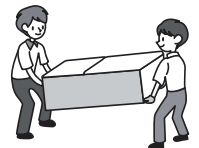
◆停電のとき

●ドアの開け閉めを少なくし、新たな食品の貯蔵は避ける。

◆長期間使わないとき

●電源を抜いてから庫内を清掃し、2～3日間ドアを開けて乾燥させる。
※乾燥が不十分な場合、カビ、においの原因および冷却器腐食による冷媒(ガス)もれの原因になります。

◆運搬

①製氷皿の氷や水を捨てる　②保護具（軍手）を着用する
③蒸発皿の水を捨てる
④2人以上で、前面下部の脚部と背面上部をしっかり持ち、静かに運ぶ
●横積みはしない（圧縮機の故障の原因）
●転居の場合、周波数の切替えは不要（50/60Hz 共用）

⚠警告

冷媒回路(配管)を傷つけない、ねじなど打たない
可燃性冷媒を使用していますので、ガスがもれた場合、発火・爆発のおそれがあります。

保証とアフターサービス

保証書（別添付）

●「保証書」は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
●内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。
●なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

保 証 期 間

お買上げ日から1年間です
（冷凍サイクル・冷却器用ファンおよびファンモーターは5年間です）

補修用性能部品の保有期間

●当社は、この冷蔵庫の補修用性能部品を製造打切り後9年保有しています。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

●お買上げの販売店か8ページの「三菱電機ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

修理を依頼されるときは

●「故障かな?と思ったら」(上記)にしたがってお調べください。
なお、不具合があるときは、お買上げの販売店にご連絡ください。
●保証期間中は
修理に際しましては、「保証書」をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が出張修理させていただきます。
●保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料にて修理させていただきます。
点検・診断のみでも有料となることがあります。
●修理料金は
技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
● 技術料…故障診断、故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる料金です。
● 部品代…修理に使用した部品代金です。
● 出張料…商品のある場所へ技術員を派遣する料金です。
●ご連絡いただきたい内容

1. 品名　三菱ノンフロン冷凍冷蔵庫　※ノンフロンであることをお伝えください。
2. 形名　冷蔵室ドアの内側に表示
3. お買上げ日　年　月　日
4. 故障の状況　（できるだけ具体的に）
5. ご住所　（付近の目印なども）
6. お名前　電話番号　訪問希望日

仕様

種類		冷凍冷蔵庫	
形名		MR-P15S	MR-P17S
定格内容積（リットル）	全体	146L	168L
	冷凍室	46L〈33L〉	46L〈33L〉
	冷蔵室	100L	122L
外形寸法	高さ	1213mm	1338mm
	幅	480mm	
	奥行	595mm	
質量		38kg	40kg
電動機定格消費電力		54／59W	
電熱装置定格消費電力(霜取り時)		92／92W	
定格電圧・周波数		100V・50/60Hzは共用	
消費電力量		冷蔵室ドアの内側に表示してあります	
電源コード(有効長さ)		1.95m	
冷凍室の記号		✳✳✳✳（フォースター）	

	付属品	個数	
	形名	MR-P15S	MR-P17S
冷蔵室	冷蔵室棚	3	3
	低温ケース	1	1
	フリーポケット（大）	1	1
	フリーポケット（小）	──	1
	ボトルポケット	1	1
冷凍室	製氷皿	1	1
	冷凍室ケース（上）	1	1
	冷凍室ケース（下）	1	1
	蒸発皿	1	1

■定格内容積の〈　〉内は「食品収納スペースの目安」です。

冷蔵庫の内容積について

■定格内容積は、日本工業規格（JIS C 9801）に基づき、庫内部品のうち、冷やす機能に影響がなく、工具なしにはずせる棚やケース等を、外した状態で算出したものです。この定格内容積には、食品収納スペースと冷気循環スペースとを含みます。
■引き出し式貯蔵室（例えば、冷凍室等）の場合、定格内容積と併せ食品収納スペースの目安を表示しています。

J-Moss（JIS C 0950：2008）の規定に基づき、対象となる6物質（鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE）の含有についての情報を公開しております。詳しくはホームページをご覧ください。www.MitsubishiElectric.co.jp/jmoss/

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、**各窓口**へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法　受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

いつもサンキュー　365日
0120-139-365（無料）

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049（有料）	(03) 3414-9655（有料）

■ご相談対応　平日　9：00～19：00　土・日・祝・弊社休日　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼　受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

0120-56-8634（無料）

www.melsc.co.jp

携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03)3424-1111（有料）
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06)6454-3901（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。
K10A

愛情点検　●長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状はありませんか
●電源コード、プラグが異常に熱い。
●電源コードに深いキズや変形がある。
●焦げくさいにおいがする。
●冷蔵庫床面にいつも水が溜っている。
●ビリビリと電気を感じる。
●その他の異常や故障がある。

ご使用中止
故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

廃棄時にご注意願います。
2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの「冷蔵庫」を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

三菱電機株式会社
静岡製作所〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1

NZ79C206H02